

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	松村 雄樹	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)
各自が関心のあるテーマに基づき、卒業論文の完成に向けて取り組む。

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	対面による少人数指導を行う。各自で興味のあるテーマを設定し、卒業論文の作成に向かって執筆をすすめる。講義中は随時、教員とコミュニケーションをとりながら課題をすすめる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション／個人面談	専門演習Ⅰ・Ⅱまでの振り返りと今後の進め方についての確認	☐
第2回	卒業論文を書くにあたって	卒業論文の背景、目的、動機、方法のまとめ方について学ぶ	☐
第3回	卒業論文作成：研究計画の作成	卒業論文完成までの計画案を作成する	☐
第4回	卒業論文作成：研究計画の作成および計画発表の準備	卒業論文完成までの計画案を作成する。計画発表の向けての準備を行う。	☐
第5回	卒業論文計画発表 1	卒業論文の研究計画について発表を行う	☐
第6回	卒業論文計画発表 2	卒業論文の研究計画について発表を行う	☐
第7回	卒業論文作成 1	卒業論文作成：本文作成（緒言）及び進捗状況の確認及び課題提示	☐
第8回	卒業論文作成 2	卒業論文作成：本文作成（先行研究の検討）及び進捗状況の確認及び課題提示	☐
第9回	卒業論文作成 3	卒業論文作成：本文作成（先行研究の検討）及び進捗状況の確認及び課題提示	☐
第10回	卒業論文作成 4	卒業論文作成：本文作成（研究枠組み）及び進捗状況の確認及び課題提示	☐
第11回	卒業論文作成 5	卒業論文作成：本文作成（研究枠組み）及び進捗状況の確認及び課題提示	☐
第12回	卒業論文中間発表の準備	卒業論文の中間発表に向けて準備を行う	☐
第13回	卒業論文中間発表 1	卒業論文の進捗具合について発表を行う	☐
第14回	卒業論文中間発表 2	卒業論文の進捗具合について発表を行う	☐
第15回	まとめ	中間発表からのフィードバックを行い、卒業論文完成に向けての課題を整理する	☐

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)
進捗状況について報告すべき内容を的確に報告できる資料を作成する（2時間程度） 卒業論文完成に向けて、内容を積み重ねる（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
卒業論文作成の間、個別指導を行いながら課題・添削・修正を繰り返す。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	自らの関心に基づいた課題設定に対して、専門的知識を用いて探求し問題の課題解決について探求できる。
-------------	---------------	--

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 平常点評価：毎時間の卒業論文の取り組み姿勢、プレゼンテーションの内容及びピアレビューの評価				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		